



## アメリカ大豆協会週報—11月3日付

## USDA が最新大豆作付面積データに誤りを発見

USDA の米国農業統計サービス (NASS) は先週、元データに誤りが発見されたため 10 月の作物生産レポートを修正した。NASS 統計局のジョー・プルサッキ局長は「統計を確定した後に作物生産レポートを再発行したのは初めて」であることを確認した。NASS がデータに問題があるのに初めて気がついたのは 10 月 21 日の火曜日、NASS と農業サービス庁 (FSA) のスタッフ間で電話会議が行われた時だった。FSA スタッフより「そちら (NASS) の 10 月度作物生産レポートの数字が (CCC 書式) 578 で報告されたデータからかけ離れているように見えるが何故か」との問い合わせを受けたとプルサッキ局長は述べた。NASS は「こちらのデータはそうになっているが」と答えたが FSA 側から「いや、我々の手持ちの数字と違う」との回答が返ってきた。

FSA は作付面積データ (生産者が書式 578 を使って報告してきた数字の集計) を彼らのメイン・フレーム・コンピューターと別の「データ・マート」と呼ばれるシステムの両方に保存している。「データ・マート」の方が NASS や他の関係省庁からはアクセスしやすい。FSA は今回の相違がどうして起こったのかは不明で、原因解明には 2 週間かかることも考えられるとしているが、書式 578 のデータが FSA のメイン・フレームからデータ・マート・システムに正しく転送されていなかった。別の USDA 関係者はコンピューター・システムがリセットされた後に発生した可能性があるのがスクリプト・エラーかバッチ・ファイル・エラーか断定できないと述べた。この関係者は、要するに USDA が正確な情報を得るためのバックアップを持っていると述べた。

10 月の最終作物生産レポートを収集していた NASS の統計担当者は自分たちの調査データが FSA のデータに示された大豆の作付面積の増加をバックアップしていないことに気がついた、とプルサッキ局長は述べた。同局長は「我々は 2003 年以来 10 月のレポート用にこのデータを使用してきたが何の問題もなかった」と述べ、通常は NASS の独自調査と同じ結果になると付言した。彼らは自分たちの調査が違った結果となったのに疑問を抱き、FSA のデータを検証してみたが非常に正確な指標であることが判明した。

その 10 月のレポートで、NASS は大豆の作付面積を 213.8 万エーカー (865,000 ヘクタール) 増加させ、コーンの作付面積を 93,000 エーカー (37,600 ヘクタール) 減少させた。最新レポートでは大豆の作付および収穫面積を当初発表された

10 月の水準から 110 万エーカー (445,000 ヘクタール) 減少させ、USDA は米国のコーン作付面積を 100 万エーカー (405,000 ヘクタール) 減少させた。「作付の遅れや作付面積報告の遅れ、および作付面積が報告された頃の高値を考慮し、FSA データに示されたものを正当化できた」とプルサッキ局長は述べた。

プルサッキ局長は、データに問題があることが分かった時点で、10 月作物生産の修正レポートを発行するという唯一可能な決定を行なったと述べた。「どちらにせ



よ、まずい状況だった。今修正レポートを出せば非難される。しかし11月の作物生産レポートまで待っても非難される」とプルサッキ局長は述べた。今後の対策として、同局長はデータ・マート情報の検索は継続するが「同時にFSAにもメイン・フレームの検索を依頼する」と付言した。

## 成長を続ける世界大豆食品市場

グローバル・インダストリー・アナリスト社の「大豆食品：世界戦略ビジネスレポート」と題された新規調査によれば、味の向上と製品革新により大豆食品はここ数年で小規模な自然食店に置かれるものから主流食品に変わってきている。大豆食品の人気は健康増進あるいは病気予防効果が主因となっている。高齢者の増加が大豆食品市場の成長を支える原動力となっている。高齢化は大豆製品の商業実用化にも影響し、主として35歳から54歳に見られる心臓病などの重大疾患に対する関心の高まりを表している。さらに大豆タンパクは肉類の代替食品として高齢者の大豆製品消費を促進している。

グローバル・インダストリー・アナリスト社によれば世界大豆食品市場では推定販売高が102億ドルに上るアジア・太平洋圏が圧倒的な存在となっている。北米と欧州が世界の大豆食品販売のほぼ49%を占めている。米国の大豆市場は全体で2010年には44億ドルに達すると予想されている。

直接食品としての丸大豆は、長年大豆が日常食生活の一部となっているアジア諸国で健全な成長率を示している。また、従来は主として大豆タンパク製品や大豆食品のような粉碎した形で大豆を消費してきた欧米諸国でも直接食品としての丸大豆を受け入れる傾向が広まっている。アジア・太平洋圏の大豆油市場は2001-2010年の間に7.4%の複合年間成長率を示すと予想される。

この調査によれば、大豆の人気が高まり大豆製品の数が増えるに伴い、大豆市場では多くの著しい変化が起こっている。人気商品には豆乳製品、大豆チップス、ナッツなどのスナックやタンパク・バー食品がある。大豆スナックの人気上昇は消費者がヘルシーでかつ便利なスナックを求めていることに起因している。さらにこの調査レポートは食品企業が女性の健康に対応する大豆食品にますます注力していることも明らかにしている。数社の大豆サプリメント・メーカーは大豆たんぱくが豊富な食品として売り出された朝食用シリアルや(エナジー)バーを含む独自製品を発表している。さらに欧米諸国ではほとんどの女性の消費傾向が変化したことも大豆食品需要を押し上げる要因になっている。

## 国勢調査局が9月の搾油量を修正

国勢調査局は先週9月の大豆油在庫を25,900トン減少させ、112万トンに下方修正したが、これはNOPAの在庫報告にさらに近い数量となり、業界アナリストが前年比

10%減、また5年平均値の6%減と推定していた9月の国内消費の落ち込みがそれほど厳しくなかったことを示唆している。大豆油消費の落ち込みは9月のバイオディーゼル用消費が前月の137,000トンおよび前年同月の130,000トンから112,000トンに減少したことが一因だった。バイオディーゼル用大豆



油消費は2007-08年には135万トンと前年の125万トンおよび業界の2008-09年予想の127万トンを上回った。

大豆コンプレックスは好調な輸出、原油価格の下落およびドル高によりまちまちで引け

大豆コンプレックスは10月30日、好調な輸出、原油価格の下落およびドル高を反映してまちまちで引けた。穀物および油糧種子市場は引き続き外部の金融市場の動向に大きく左右されている。米国の大豆輸出・販売はここ数週間中国向けの増加で急伸し、この水準が維持されれば2008-09年の輸出・販売両方がUSDAの予想を上回ると思われる。11月豆先物は\$1.19下げて\$343.18；1月物は\$1.47下げて\$346.49；3月物は\$1.56下げて\$350.90で終了した。12月ミールは\$0.33上げて\$312.28；1月物は\$0.88下げて\$313.60；3月物は\$0.99下げて\$317.57で引けた。12月油は\$3.31上げて\$760.15；1月物は\$2.20上げて\$770.95；3月物は\$2.43上げて\$781.75で終了した。



### U.S. & South America Soybean/Products Balance

	United States			Argentina			Brazil		
	Actual	Estimate	Proj.	Actual	Estimate	Proj.	Actual	Estimate	Proj.
	2006/07	2007/08	2008/09	2006/07	2007/08	2008/09	2006/07	2007/08	2008/09
<b>Soybeans</b>	<i>thousand tonnes</i>								
Carryin	12,229	15,617	3,811	334	1,876	680	2,252	3,110	3,235
Production	86,770	70,358	79,848	48,800	46,500	50,500	59,000	61,000	62,500
Imports	246	272	272	2,336	3,325	3,450	108	150	160
Crush	49,198	49,396	48,580	35,962	36,400	37,890	31,511	32,400	32,500
Exports	30,428	31,434	27,216	12,132	13,100	14,100	23,805	25,650	27,500
Other	4,002	1,606	4,469	1,500	1,521	1,550	2,934	2,975	3,025
Usage	83,628	82,436	80,265	49,594	51,021	53,540	58,250	61,025	63,025
Carryout	15,617	3,811	3,666	1,876	680	1,090	3,110	3,235	2,870
<b>Soymeal</b>	<i>thousand tonnes</i>								
Carryin	285	314	272	2,003	1,144	1,610	863	1,563	2,263
Production	39,058	39,022	38,469	27,856	28,621	29,745	24,420	25,130	25,190
Domestic use	31,184	30,618	30,844	617	640	696	11,520	12,155	12,550
Net Exports	7,845	8,446	7,652	28,098	27,515	29,000	12,200	12,275	12,970
Usage	39,029	39,064	38,496	28,715	28,155	29,696	23,720	24,430	25,520
Carryout	314	272	245	1,144	1,610	1,659	1,563	2,263	1,933
<b>Soybean oil</b>	<i>thousand tonnes</i>								
Carryin	1,365	1,399	1,195	487	310	331	300	341	336
Production	9,294	9,498	9,231	6,917	6,958	7,245	6,050	6,220	6,240
Domestic use	8,420	8,368	8,324	580	995	1,170	3,550	3,895	4,048
Net exports	840	1,334	1,043	6,514	5,942	6,035	2,459	2,330	2,190
Usage	9,260	9,702	9,367	7,094	6,937	7,205	6,009	6,225	6,238
Carryout	1,399	1,195	1,059	310	331	371	341	336	338

### USDA Export Sales (tmt) - Week of 23 October 2008

Country	Commodity	New Sales	Accum. Exports	Country	Commodity	New Sales	Accum. Exports
China	Soybeans	788.8	1762.0	Philippines	Soymeal	1.2	6.8
Hong Kong	Soybeans	55.0	0.0	Salvador	Soymeal	6.3	6.9
Indonesia	Soybeans	1.0	126.3	Taiwan	Soymeal	1.1	0.0
Israel	Soybeans	18.0	55.4	Turkey	Soymeal	8.0	0.0
Japan	Soybeans	27.3	369.6	Venezuela	Soymeal	24.0	37.2
Korea, Rep.	Soybeans	16.6	56.6	Canada	Soyoil	0.7	2.4
Mexico	Soybeans	50.6	481.9	Costa Rica	Soyoil	0.5	0.0
Taiwan	Soybeans	6.8	156.3	Hong Kong	Soyoil	3.0	0.0
Turkey	Soybeans	27.1	32.1	Saudi Arabia	Soyoil	0.5	0.0
Canada	Soymeal	16.2	74.1	<b>Export Sales Totals (tmt)</b>			
Colombia	Soymeal	10.0	9.7	<b>Commodity</b>	<b>Outstanding Sales</b>	<b>Accum. Exports</b>	<b>New Sales</b>
Dom. Rep.	Soymeal	19.0	30.0	Soybeans	10,596.9	3,651.1	1,392.0
Guatemala	Soymeal	5.0	17.5	Soymeal	1,393.4	403.1	130.1
Jamaica	Soymeal	6.3	10.3	Soyoil	136.9	34.7	5.1
Japan	Soymeal	11.1	3.0				
Mexico	Soymeal	6.7	123.5				



### Thursday Spot and Futures Prices, 30 October 2008

<i>Item</i>	<i>Location</i>	<i>Nov</i>	<i>Jan</i>	<i>Mar</i>
Soybeans (\$/mt)	Central Ill./Chicago	343.18	346.49	350.90
	FOB Gulf (Basis)	365.23	369.64	375.52
	CIF Gulf Coast (Basis Chicago)	364.86	369.27	374.78
Board Crush Margin	\$/mt	25.18	24.83	25.31
		<b>Dec</b>	<b>Jan</b>	<b>Mar</b>
Soybean Meal 48%, HiPro (\$/mt)	Central Ill./Chicago	312.28	313.60	317.57
	FOB Gulf (Basis)	346.45	347.78	352.85
	West Coast (Basis)	372.91	376.44	382.61
Soybean Meal 44% (\$/mt)	Central Ill./Chicago	312.28	313.60	317.57
	FOB Gulf (Basis)	335.43	336.75	341.82
	West Coast (Basis)	361.89	365.41	371.59
Soybean Oil, Crude (\$/mt)	Central Ill./Chicago	760.15	770.95	781.75
	FOB Gulf (Basis)	760.15	770.95	781.75
		<b>Beans</b>	<b>Meal</b>	<b>Oil</b>
1 year ago prices	Chicago, \$/mt	364.03	299.94	927.48

### Weekly Statistics, Past Five Weeks (\$/mt)

	<b>25-Sep</b>	<b>2-Oct</b>	<b>9-Oct</b>	<b>16-Oct</b>	<b>23-Oct</b>
Nearby Soybean Futures (CBT)	434.67	368.90	360.08	318.56	324.99
Basis Central Illinois	442.02	357.88	350.53	313.05	321.32
Basis Gulf	456.72	386.54	385.81	340.61	352.55
Nearby Soybean Meal Futures (CBT)	356.48	296.96	298.61	277.78	296.52
Basis Decatur	352.07	279.32	283.18	251.32	286.60
Basis Gulf	400.58	330.03	327.27	306.44	332.89
Basis West Coast	411.60	324.52	320.66	299.83	346.12
Nearby Soybean Oil Futures (CBT)	1053.14	941.58	869.49	781.53	723.55
Basis Decatur	1014.56	903.22	755.08	731.93	679.46
Basis Gulf	1031.09	936.07	854.06	766.10	723.55
BIFFEX Ocean Freight Rates					
US Gulf/Cont., grains basis	25.42	19.48	17.73	14.27	13.61
US Gulf/Japan, grains basis	50.81	37.87	35.14	29.71	27.87
PNW/Japan, grains basis	32.70	26.03	22.02	17.46	16.35
PNW/Japan Spread	18.11	11.85	13.12	12.25	11.52
US Corn, CBOT Nearby Futures	219.77	178.73	189.95	151.37	153.63
US Sorghum, Gulf Cash Price	210.87	178.79	172.62	151.46	155.64
Canadian Canola, Nearby Winnipeg	467.23	398.93	388.67	334.57	333.41



